

assimilation

自分自身と同一化する!

identification.

⑦⑩ 同一、同一であることの証明
 同一化 - 本能

すなわち、identity を言われる。

⑦⑩ 同一であること、同一性、一致
 本質であること、正体、身元、
 主体性、独自性。

人間の生の3つのステージ

① Cultivation.

どこに生まれどこにせよ、我々は教育を受ける。

自身の才能から Cultivation する。

「どう自分色をつけていく。」

生活環境が
とて影響する。

Cultivate

①(源) ラテン語 = (火田) 耕す。

↓

②(現) 脳を教化する、自分自身を高める。

脳を耕す。

何のため?

↓

reasonable existence
妥当な存者者
として
生きていくため。

※ 日本語では
「合理的存在」と
しているが
reasonable
⇕
rational
全く違う概念!!

reasonable

法律家的に

哲学的に

↔

どう捉えるかで「意味が」
全く違う!!

法的に

法規範のもと
妥当性のあるスタンダード
基準
すなわち、法の条文、条項に
基づいた基準

社会的規範

哲学的に

そもそも、人間存在とは何なのか
一個人としての自分の存在とは？

Human existence.

本来、人間とはどうあるべきなのか？
何のために人間があるのか？

空虚のため？
理性的存在者として人間があるのか？

地球上における、
↑
人類の立ち位置から人間存在を捉えると、

自由に生きるため にある！

reasonable

- ① (人か) 道理をわきまに
- ② (思考、行動など) 道理に合った合理的な筋の通った
- ③ (値段など) 高くない、手ごたえ
- ④ (物事か) 不都合ない、いい

rational

- ① (人か) 理性のある道理をわきまに
- ② 正気の、気の確かな
- ③ (言動か) 合理的なわけたわりの
- ④ 推理の、推論の
- ⑤ 純理論の、理性主義の

理性の時代を経て、現代がある。

理性的ではない
時代もある!

旧約聖書

モーセがシナイ山の山頂で十戒を授かる。

天からの恵みとしての戒め。

人間がしてはならないの戒め!

全て人間がしてはならない!



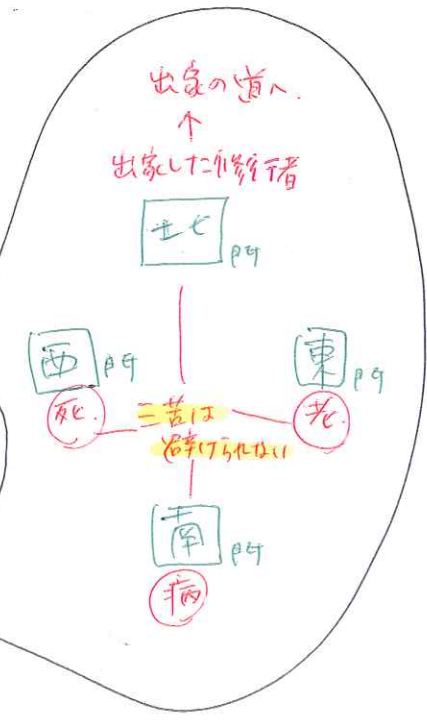
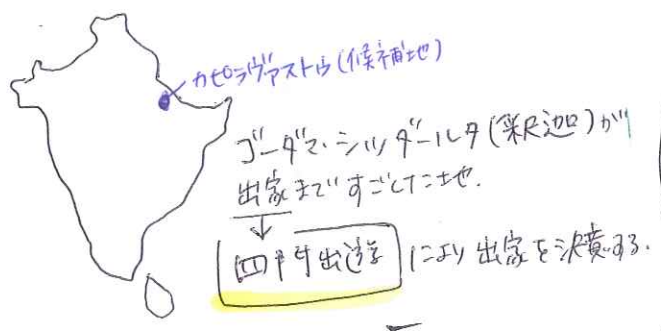
1. わたしのほかに、ほかの神々があつてはならない。
 2. 自分のために、偶像をつくってはならない。
 3. 主の御名をみづりに口唱えてはならない。
 4. 安息日を賞て、これを聖なる日とせよ。
 5. 父と母を敬え。
 6. 殺してはならない。
 7. 姦淫してはならない。
 8. 盗んではならない。
 9. 隣人にむして、偽りの言正言をしてはならない。
 10. 隣人の家のものを欲しがってはならない。
- (出エジプト記20-2~17)

シナイ山

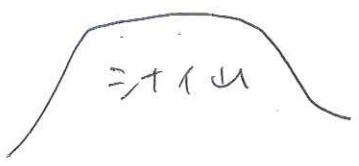
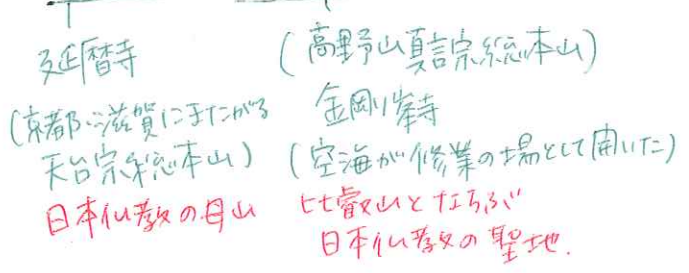
人類の歴史の中で重要な意味のある土地。

日本の歴史の歩みの中
重要な意味のある場所

① ケンブリッジアにあるカエラト



② 七ヶ岳山、高野山



「ミタイ山」 人類史の歩みが見られる。

西洋人の道徳規範の根本の根本

西洋人の根本の根本の中には、
ユダヤ・キリスト教の思想がある。

これを反意として
言うことはできない!

三法律家.

レベルの低い視点で人間を見ている.

法律

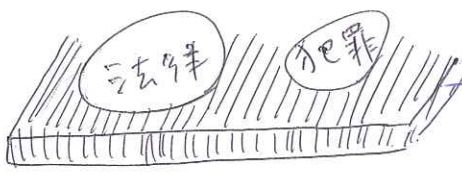
最低限の道徳性から.

クワが無いと. 人間は正しく生きられないと思っている.

本来ならば!



甚か悪いとしているのは、
鬼畜としていいた方がいいのでは?



哲学という
手な木板の上で「言同理の
もの」である.

Cultivation



② civilization.

和人は文明社会に生きている。

↑
↑↑↑、毒された、貧しい精神性の社会である。

ヒントに付き考え方。

実存主義

生きているのは、

ユダヤ、キリスト教の考えが重要ポイントの中

↓
既存の考えに依存しすぎて
和人は自分の足で立つことを
怠れている!

ex) 西洋社会で
日曜に教会へ行く

習慣になっている人が多い

→ 1つのものに利己的な考えにたっていく。

(2/3 程度の人がお茶して、おしゃべりして、お茶会へ通って、いるのじゃない?)

キリスト教の考え。

無償の愛

→ 難しく、71%している人は'かり。

wake up!!

実存主義

既存の(西)価値観・理論に依存しすぎてある!

既存の概念に溺れあ

↑↑↑ささい!!

実存主義について

主な人々

キルケゴール ヤスパーズ

(Søren Aabye Kierkegaard, (Karl Theodor Jaspers, (1883-1969)
(1813-1855)

ニーチェ

(Friedrich Wilhelm Nietzsche, (1844-1900)



ニーチェ

孤独の中に身を置いて哲学した人でもある

神は死んだ!

頼れるものは無いから
哲学したんだ!

神学を学んでいるニーチェ。
ニーチェの時代にはこの発言を
する事はとても難しいこと!

自己犠牲のもと、
人々に自覚させようとした!!

ニーチェの文章は、芸術的で美意識にすぐれた文章である。

主な著作

- 『音楽の精神からのギリシア悲劇の言説性』 → 『悲劇の言説性』
- 『反時代的考察』
- 『人間のね、あまりにも人間的ね』
- 『曙光』
- 『悦ばしき知識』
- 『ソクラテストラハかく語りき』
- 『善悪の彼岸』
- 『道徳の系譜』
- 『二の心を貝』

Civilize された文明社会で生きている私達は。

実際に私達は
文明人なのか？

技術
科学
テクニカル
technical

理性的な判断で
「正しいことだけ」
「いいこと」
支配する！

しかし、実際は……
99%は支配されている！

本
出版社

知の発信ステーションで
あるべきなのに！

しかし実際は……
褒めたいと言えない
ことが喜びとなる本がある！

鬼畜として文明のかに依存して生きている。

文明社会に生きている。
文明人は限らない！

Civilization
↓

③ naturalization

一般的な意味
リ帯化。



自分の戻りたところに戻ると!

自分らしくなると。
自分の生き方に合致せると。

本来の自分が望むところに行く!

哲学的な意味で
リ帯化とは、本来の自分自身になる! と。

たとえば、生井先生であれば、

農業をせよ、土いじりをせよ……

7/24 2011

自分自身を例外者としたい!

自分自身を地球上に存在する一員として、
自分自身を例外者としたい。

良識ある
耕先生が+α

良識を持った上で
人に流されないように

||
個性的に生きろ!

— 王と民 —

古代ローマ時代からもある、一番の犯罪とは？

権力者の暴力？
理不尽な行為？

これが行なわれている時に、

沈黙し、傍観している者である！

silent of server.

何もいえない
暴力である！

これは 道徳を考へ ひとつの事例

- 知りで世界を制覇した。
- 血で世界を制覇した。
(武力)

実存主義の父

キルケゴールについて

18世紀90年代~19世紀前半
カント・フихター・シェリング・ハーゲルに至るドイツ古典哲学

理性の自律性とその自己反省、
普遍的な理念に在る体系の
理論的統一性
大抵の倫理的
性格

19世紀中葉にヨーロッパ大陸で

圧倒的な影響を誇ったドイツ唯心論の思考

といわれ、キルケゴールに対して反響として展開された。

(Georg Wilhelm Friedrich Hegel, 1770-1831)

ハーゲルの理念

人類を不可逆的歴史的發展の一部
とする完璧な哲学体系

反響

キルケゴール

偉大な哲学体系の一部ではなく、
自己決定の力を持った個人としての
「人間であるとは何を意味するか」
を考察しようとして

キルケゴールの考え

和T-ちの生活

↑ 決定される

行為

↑ 決定される

選択

どっちで選択しているか
とても重要!!

絶対的に自由で主体的!!

道徳的決断

解決を求める
(自己満足な)
選択

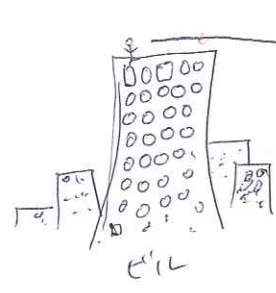
倫理的選択

和T-ちの選択を判断
するのは意志のみ!!

しかし

選択のまT-ちの自由は
幸福の根拠であるといえるか
不安な恐れを惹起する!

フィルゴール『不安の概念』エリ



→ 2つの恐怖不安.

- ・ 落下の恐れ
- ・ 縁の向こうへ身を投げたとして置いてい.

飛びあがるかおりのいか、
跳ねたは景色と自分か、
自分の自由!

ニニニ気がつく

↓すると...
不安、恐れ、
感情で
足元をふらつかせる。

利己には、道徳的選択を行つとき、
どれほど"恐ろしい"決断をとりつても
自分には自由な選択と気がつく。

同じような不安を経験する。

↓
この不安を
フィルゴールは
『不安の眩暈』として言及。

選択可能なことの
自覚を喚起すること
深く考へて"反応"のものを
際い"知らず"と説く。

絶望を
もたせようもの。
↑
どうして選択が
あろうのか?

さしこ言葉を
あめて、

実存主義の父

フランクフルトは、
選択が重要であるばかりでなく、

重視

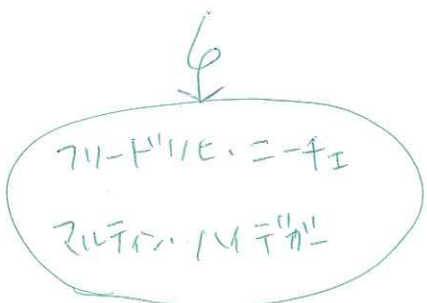
① 根本において自由であること!

② 和辻が「つねに意味と目的を探索してやまない存在であること!

を言及した。



この姿勢が実存主義の
フルーヴ-クを与えることとなった



これによって発展
↓

ジャン=ポール・サルトルはより
十分な定義を与えられた。

自分自身の言性という出来事を引くには

あらゆる行為が「選択」となってしまう、この「神なき世界」
和辻が「有意味に生きられる」途を探索する哲学。

しかし、フランクフルトは
神への信仰を捨てて放棄したから!